



## PCB廃棄物の数量及び表面汚染密度の測定について

高濃度PCB廃棄物の数量(確定値)	コンデンサー	安定器・PCB汚染物等	合計
	32台	1,515台	1,547台

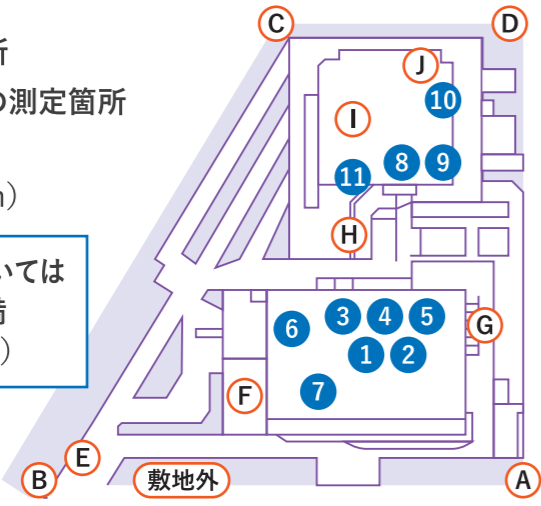
- すべての機器について測定を行った結果、表面汚染密度が搬入時の基準とされた4Bq/cm<sup>2</sup>を超えるものは確認されず、表面汚染密度の平均値は0.24Bq/cm<sup>2</sup>であり、4Bq/cm<sup>2</sup>を十分に下回っていることも確認されました。
  - なお、測定時には周辺の空間の放射線量も計測されます。機器の表面汚染密度の評価のために、周辺の空間放射線(=バックグラウンド)も併せて測定しています。
- ※測定時のバックグラウンドの表面汚染密度の平均値は0.24Bq/cm<sup>2</sup>でした。

## 空間線量率及び排気中の放射能濃度のバックグラウンド測定について

- 福島県対策地域内の高濃度PCB廃棄物の搬入に先立ち、比較対象となるバックグラウンドの状況(搬入前の状況)を確認するため、JESCO北海道事業所における空間線量率及び排気中の放射能濃度の測定を下記の測定箇所で行いました。
  - 事前測定の実施時期は、令和3年5、8、11月と令和4年2、6月の計5回です。
- ※令和3年8月は施設排気が停止していたため、放射能濃度の測定は行っていません。

- 空間線量率の測定箇所
  - 排気中の放射能濃度の測定箇所
- 空間線量率(μSV/h)  
(検出下限値は0.01μSV/h)

排気中の放射能濃度については  
いずれも検出下限値未満  
(検出下限値は1.0Bq/m<sup>3</sup>)



区域	測定箇所	測定値 ※単位: μSV/h
敷地外	敷地外	0.04 ~ 0.05
建屋外	A	0.03 ~ 0.04
建屋外	B	0.04 ~ 0.04
建屋外	C	0.03 ~ 0.04
建屋外	D	0.03 ~ 0.04
建屋外	E	0.03 ~ 0.05
建屋内	F	0.02 ~ 0.02
建屋内	G	0.03 ~ 0.03
建屋外	H	0.02 ~ 0.04
建屋内	I	0.02 ~ 0.03
建屋内	J	0.02 ~ 0.03

※北海道による独自測定(クロスチェック)でも、環境省の測定結果と有意な差は無かった事が報告されています。

## 処理の時期について

- 福島県の対策地域内の高濃度PCB廃棄物については、8月9日(火)午前中からJESCO北海道事業所に搬入し、処理を行います。
- ※円卓会議では、8月9日に搬入予定と説明がありましたが、北海道・東北地方の大雨の影響により、8月16日へ変更となりました。
- 処理後物については、処理が終了次第、福島県の対策地域内に順次持ち帰ります。

## ホームページでの情報公開について

表面汚染密度や、空間線量率等のモニタリングの結果は、下記にて公開しています。

環境省: [http://shiteihaiki.env.go.jp/initiatives\\_fukushima/waste\\_disposal/pcb\\_policy.html](http://shiteihaiki.env.go.jp/initiatives_fukushima/waste_disposal/pcb_policy.html)  
 北海道: [https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/top\\_page/pcb20211223.html](https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/top_page/pcb20211223.html)  
 室蘭市: <http://www.city.muroran.lg.jp/main/org3300/monitoring.html>



北海道と室蘭市は、令和4年8月16日(火)、環境省による福島県対策地域内の高濃度PCB廃棄物のJESCO北海道事業所への搬入に立ち会い、空間線量率や処理対象物の表面汚染密度の測定等について確認しました。

■搬入車両周辺の空間線量率の測定状況▶



## 搬入車両周辺の空間線量率

搬入前の空間線量率(バックグラウンド)が0.05μSv/hであったのに対し、車両到着時の車両周辺の空間線量率は0.04~0.05μSv/hであり、搬入前後で大きな変化は見られませんでした。また、北海道独自の測定(クロスチェック)結果は、環境省の測定結果と同程度(0.03~0.05μSv/h)でした。

■車両周辺の空間線量測定値 単位: μSv/h

測定箇所・測定時間帯	測定箇所	環境省測定	北海道測定
車両① 午前	前面	0.05	0.05
	右側面	0.04	0.04
	左側面	0.04	0.04
	後面	0.05	0.05
車両② 午前	前面	0.04	0.04
	右側面	0.04	0.03
	左側面	0.04	0.04
	後面	0.04	0.04
車両③ 午後	前面	0.04	0.04
	右側面	0.04	0.03
	左側面	0.04	0.04
	後面	0.04	0.04
バックグラウンド(搬入前)		0.05	0.05

## 敷地境界等の空間線量率

敷地境界等11カ所における搬入前の空間線量率が0.02~0.06μSv/hであったのに対し、搬入後の空間線量率は0.02~0.05μSv/hであり、搬入前後で大きな変化は見られませんでした。また、北海道独自の測定結果は、環境省の測定結果と同程度(搬入前:0.02~0.06μSv/h、搬入後:0.01~0.04μSv/h)でした。

■敷地境界等の空間線量率測定値 単位: μSv/h

区域	測定箇所	環境省 測定			北海道 測定		
		AM(搬入前)	PM①	PM②	AM(搬入前)	PM①	PM②
		雨	曇→雨	雨→曇	雨	曇→雨	雨→曇
敷地外	敷地外	0.06	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04
建屋外	A	0.05	0.03	0.04	0.05	0.03	0.04
建屋外	B	0.06	0.04	0.04	0.06	0.04	0.04
建屋外	C	0.05	0.03	0.03	0.05	0.03	0.03
建屋外	D	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03
建屋外	E	0.06	0.04	0.04	0.06	0.04	0.04
建屋内	F	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02
建屋内	G	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02
建屋外	H	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.03
建屋内	I	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02
建屋内	J	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02

## 処理対象物の表面汚染密度

立ち会い時に確認した、処理対象物(コンデンサー1台)の環境省測定による表面汚染密度(5面)は0.14~0.25Bq/cm<sup>2</sup>であり、基準とされた4Bq/cm<sup>2</sup>以下でした。

なお、8月16日の立ち会い以降も処理対象物の測定は行われ、コンデンサー32台・安定器等13台(1,515台から抽出)の測定結果は全ての面において基準とされた4Bq/cm<sup>2</sup>以下でした。

## 処理状況について

8月16日に搬入した、福島県対策地域内の高濃度PCB廃棄物の処理については、JESCO北海道PCB処理事業所での無害化処理を終了し、9月5日に処理後物(最終6回目)が福島県の対策地域内に向けて搬出されました。